



2020年11月9日

各位

上場会社名 株式会社共立メンテナンス
代表者 代表取締役社長 上田 卓味
(コード番号 9616)
問合せ先責任者 常務取締役 中村 幸治
(TEL 03-5295-7778)

連結業績予想の修正及び剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ

2020年8月7日に公表いたしました「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)について、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、当社は、2020年11月9日開催の取締役会において、下記のとおり、2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1)2021年3月期通期連結業績予想の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	132,000	△3,000	△3,000	△6,800	△174.40
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	169,770	11,205	12,499	6,927	177.68

(2)修正の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、6月に入り反転攻勢に転じ上向きつつあるものの、新型コロナウイルス感染症拡大による影響により、合理的に算定することが困難なため未定としておりましたが、回復基調が鮮明となった現時点において入手可能な情報に基づき業績予想を公表することといたしました。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益には、今後の成長を展望し、一層の体質強化を図るべく事業の見直しを進めた結果、韓国の1事業所並びにグローバルキャビン(簡易型ホテル)等を閉鎖したことに伴い、当第2四半期連結累計期間に発生した特別損失などが含まれております。

なお、連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 剰余金の配当(中間配当)について

(1)配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2020年3月期中間)
基準日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株当たり配当金	10円00銭	未定	22円00銭
配当金総額	389百万円	—	857百万円
効力発生日	2020年12月7日	—	2019年12月5日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2)理由

当社の利益配分は「業績連動・収益対応型配当により株主の皆様へ利益還元をする」という観点及び「長期にわたり安定して着実に株主の皆様へ報いる」という基本スタンスに基づき判断させて頂いております。

2020年9月30日を基準日とする配当につきましては、コロナ下にあるものの、「長期にわたり安定して着実に株主の皆様へ報いる」という基本スタンスに基づき、中間配当は10円00銭といたします。

(参考)年間配当の内訳

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—
今回修正予想		未定	—
当期実績	10円00銭		
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	22円00銭	23円00銭	45円00銭

(注)2021年3月期の期末配当金につきましては、現段階では未定です。